

交渉情報	NO.97	かんぽ生命保険 信越エリア本部
JP労組信越地方本部	2022年3月22日	添付資料:1枚

**「かんぽ生命における渉外再編後の労使対応等に係る緊急要求メモ」の
地方整理について【かんぽ生命保険】**

「かんぽ生命における渉外再編後の労使対応等に係る緊急要求メモ」の提出については、3月2日にかんぽ生命保険（株）信越エリア本部に提出し、それ以降交渉を重ね本日3月22日、地方整理をはかりました。

整理内容については別添の「かんぽ生命における渉外再編後の労使対応等に係る緊急要求メモ」に対する回答を参照して下さい。

以下地本要求に対する支社回答およびコメントを記します。

1. 兼務出向する社員は今後の働き方等に多くの不安を抱えていることから、風通しがよく働きやすい職場を作っていくことが重要である。そのためには、支部・分会と良好な労使関係を構築することが喫緊の課題と考えるが、支部労使、職場労使のコミュニケーションの方策について明らかにすること。に対しエリア本部は、

かんぽ生命に出向となる社員に対し、フロントラインミーティングやキックオフミーティング等を通じて理解を深めることで、不安払しょくに努めてきたが、未だ不安等を抱えている社員がいることも認識していることから、今後も丁寧な対応に努めていくとしています。

また、風通しが良く働きやすい職場をつくっていくために、特に、かんぽサービス部長（副部長）に対しては、社員と正面から向き合い、悩み等を解決する、「一人ひとりを大切にするマネジメントの実行」に向け指導していくとしています。

なお、支部・分会との労使関係の構築については、支部・分会役員とのコミュニケーションを強化し、定例窓口では対面を基本として信頼関係を高めていくとしています。

2. 渉外再編後は職場（分会）において会社対応する機会が多くなるが、これまで労使交渉の経験のない（もしくは浅い）かんぽサービス部長（副部長）が多いことから、労使コミュニケーションルールや職場労使委員会・職場事業推進委員会の開催方法等について、確実に理解させ実行できるよう指導を徹底すること。

なお、かんぽサービス部長（副部長）への指導については、日本郵便信越支社と連携し行うこと。に対しエリア本部は、

かんぽサービス部の立ち上げ当初は、不慣れな点等も多いことから、郵便局の労務担当者と連携の上、労使コミュニケーションに則った対応をしていくとしています。

また、地本が指摘したとおり、エリア本部は労使対応等の経験が浅いかんぽサービス部長（副部長）が一部存在しているとの認識を示したことから、労使コミュニケーションの必要性や仕

組み等を十分に理解し、実行できるよう、会議等を通じて定期的に指導する旨の回答を引き出しました。

なお、直近では3月28日に開催予定の「業務部長会議」において、指導を徹底するとしています。

3. 涉外再編後はかんぽ生命支店長等が当該エリア内の支部と団体交渉等を行うこととなるが、広範囲かつ複数支部となることから、各支部との日程・時間調整については、早めの日程調整を行うよう最大限の配慮をすること。に対しエリア本部は、

涉外再編後は、窓口となる業務部長が能動的に支部と連携していく。また、団体交渉を行う際には、余裕を持った日程調整を行うとしています。

地本は、信越エリア本部が新しいかんぽ営業体制がスタートするにあたり、①未だ不安を抱える社員がいることを認識し、②今後も不安払しょくに真摯に対応していく姿勢が示されたこと。③良好な労使関係を構築するうえで、エリア本部が主体となって会社側の窓口担当や交渉委員を指導していく——としたことから、これを「了」とし交渉整理しました。

なお、日本郵便(株)信越支社の要求に対する回答については、整理でき次第改めて交渉情報を発出いたします。

【労使対応】 情報提供